



MESSAGE

令和5年度
助産学専攻科修了
高松 由実

専攻科は1年間という短い時間の中で助産師を目指すので、座学や技術獲得のための講義、テストなど多忙でした。助産技術を身に付けるため、仲間達と夜遅くまで学校に残って技術練習を頑張ったのも良い思い出です。

実習は、分娩が始まると昼夜問わず、付きっきりで産婦さんのケアにあたらせていただくので、助産師は本当に体力勝負だと思いました。また、産婦さんと新生児の2つの命を預かることに対して、分娩が怖いと感じた時もありました。ですがご指導いただく臨床のスタッフの方々や先生から沢山の技術を学び、同期と励ましあいながら、実習を乗り越えることができました。

私は実習先に就職させていただき、1年目から分娩介助、帝王切開の機械出し、産褥の受け持ちをしています。まずは身近なプリセプターさんを目標として、分娩1例1例をしっかりと振り返り、確実に助産の継承ができるように努力しています。

修業年数 1年
募集人数 12名
入 学 料 県内居住者／169,200円
県外居住者／253,800円
授 業 料 535,800円

その他、教科書代、実習等諸経費として25万円程度必要。
※実習状況などにより変動があります。※令和7年7月時点での情報です。

出願方法・募集要項について

インターネット出願となっています。
出願資格については選抜要項もしくは
募集要項(※)でご確認ください。

※選抜要項・募集要項は、本学ウェブサイトで公表しております。
(冊子での募集要項は配布しておりませんのでご注意ください)

詳細は
＼こちら／



公立大学法人 愛媛県立医療技術大学

〒791-2101 愛媛県伊予郡砥部町高尾田543番地
TEL089-958-2111 FAX089-958-2177
<https://www.epu.au.jp/>



マップ・
交通アクセスは
こちら



助産学専攻科の
詳しい内容や
紹介動画はこちら

技
と
思
考
を
鍛
え
る



愛媛県立医療技術大学

助産学専攻科

高度な実践能力を獲得し

あらゆるライフステージにある女性と家族を支援する

専門性の高い自立した助産師を育成します

